



フォーチュンシアター

輝きを放つ自分になるための ワークショップ

伝える力とは？強く存在するためのアプローチ



フォーチュンシアターでは、2ヶ月に渡り「コミュニケーション」を学ぶワークショップをおこなってきました。様々な方法での他者との関わりの中で、多くの気づきがあったことと思います。

さて、今回は「自分」にフォーカスしていきます。
全ての根源「自分」という、最も近く大なる存在。
自分は何者？知っているつもりで実は全然違う自分があるのかもしれませんが。
役を演じるとき、自分以外の誰かの人生を生きる作業をするわけですが
他人を生きながら、同時に自分に向き合うことになります。
関係ないように思えますが、決して避けては通れません。
これに気づいたときがはじめて「演じる」ことのスタートです。

他者の仮面を被る、他者のふりをすることは「役を生きる」ことに果たして結びつくのでしょうか。

「役」を生きる前に「自分」を生きる。知る。認める。
その上で人前に立つとどう変わるのか、体験・体感してみてください。

また、自ら望んで表現活動をする方でなくても、職場や学校などの様々な場面で、
私たちは必要に迫られ人前に立つことがあります。

目の前にいる人たちに理解してもらうためにはどうすればいいのか？

伝えるための力とは？

説得力のある言葉とは？

堂々と存在するとは？

そのための技術やアプローチ、考え方なども共有していきます。

この場での皆さんの取り組みが、日常生活や表現活動に反映され豊かに役立ちましたら幸いです。

まずは、やってみましょう！

2021年7月4日(日)

13:30～16:30

八戸市内にて開催
講師／仲坪由紀子

◎料金

2,000円・学生500円

(3回参加で1回無料となります)

フォーチュンシアターでは、定期的にワークショップを開催しています。演劇経験者、未経験者どちらでも参加できます。

◎お申込み・お問い合わせ

フォーチュンシアター八戸

・Twitter

<https://twitter.com/fortune8nohe>

・E-mail

fortune.8nohe@gmail.com

※メッセージまたはメールにてお申込み下さい。



Twitter



Email

◎主催



フォーチュンシアター

<http://fortune-theater.chips.jp/>

【講師：仲坪由紀子】フォーチュンシアター主宰

青森県南部町出身。

舞台を中心に活動する俳優、ダンサー。

これまでケラリーノ・サンドロヴィッチ、いのうえひでのり、

鴻上尚史、ラサール石井、

鶴山仁、他、様々な演出家の舞台に多数出演。

八戸では『酔っ払いに愛を〜横丁オンリーユーシアター二人芝居

「サルビア」』、『はちのへ演劇祭半朗読劇「てくてく」』、

『フォーチュンシアター公演「メロディ」、「シャイン」』他、

多数演出、出演している。

夫と猫との3人暮らし。



※感染防止対策を講じた上で実施いたします。参加される際はマスク着用・検温・手指消毒、そのほかのご協力をお願いいたします。